

2020年度

「がん検診受診率向上に向けた集中キャンペーン」実施報告



厚生労働省の10月の「がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間」に併せ、当検診センターにおいて、10月1日～30日までの1か月間、「がん検診受診率向上に向けたキャンペーン」を実施！

期間中に実施しました、キャンペーン活動についてご報告いたします。

乳がん自己触診法の紹介

保健師が希望のあった受診者に向けて、個別にて乳がんの自己触診法をご紹介します。また乳がんしこりモデル器を使用して、触診体験も行いました。10月5日～10月9日までの5日間で、46名の方にご参加いただきました。

またより多くの方に乳がんに関する知識や自己触診法を知っていただくため、乳がん自己触診法の紹介DVDを上映し、多くの受診者にご覧いただきました。



乳がんのしこりってこんな感触なんですね！
初めて触って勉強になりました。
・・・などの声が聴かれました。

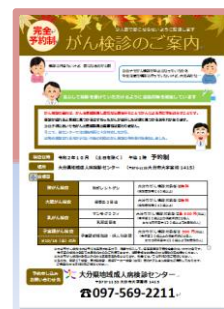
抗酸化予防の健康定食の提供

検診センター管理栄養士監修、体内の抗酸化力を高める食材が豊富に入った「がん予防のための健康定食」をワンコインで提供！キャンペーン期間中、165食を提供しました。



午後の時間を利用したがん検診の提供

通常は実施していない午後のがん検診を、キャンペーン期間中実施しました。コロナ禍で検診の機会を逃していた方、午後にはしか検診を受けられない方など、検診を受けていただくことができました。



<まとめ>

今回のキャンペーンはコロナ禍での実施となりましたが、乳がん自己触診法のご紹介など、多くの方に参加していただくことができました。今後もがん予防に向けて、いろいろな取り組みを行っていきたいと思います。



厚生労働省キャンペーンキャラクター